

Smile for you for kisses

Another World

P-Forest

Takashi Hozumi Presents  
2012 Summer

Another World

スキトキメトキス

For Adult Only





いや...  
こんな場面でも  
ハルユキ君は  
私をセンパイと  
呼ぶのだなど  
思って...

!?

すッ  
すみません  
っっ!

...? ど...  
どうしたん  
ですか?

ま... まあ名前の  
呼び方くらいでどうこう  
言っただけに緊張されても  
困るからな...

そのままでも  
良しとしよう...  
うん決定ッッ!

...センパイ?

わ・私だって  
恥ずかしくて  
キンチヨウしているのだ・・・

こういった経験値は  
私も積んで  
いないからな・・・

出来れば男の子に  
リードして貰いたいと  
思うのだけど

センパイっ♡

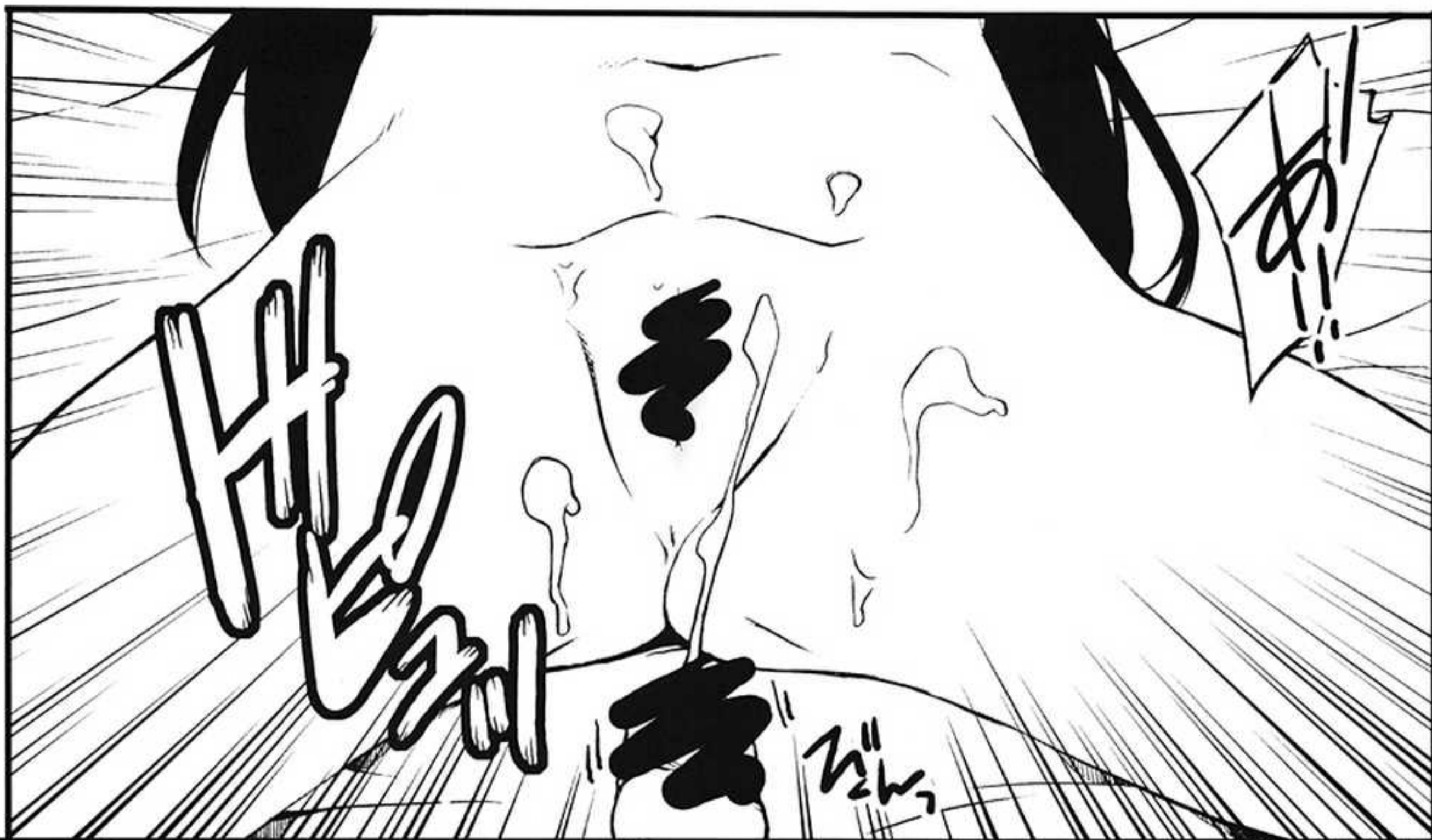
僕がんばります  
からッツ!

あれ・・・?

あれ・・・

なんで・・・  
入らないの??

あれッ??



なんで・・・  
僕は  
いつも・・・

ハルユキ君

大丈夫だ  
気にするな

それにこれは  
一人で練習  
どうこうという  
モノでも  
ないだろ・・・

一緒に  
少しづつ  
クリアして  
いけばいいと  
思う・・・

・・・せ  
センバイ・・・

お互い初めて  
なんだから仕方  
ないよ

セ・ン・バ・イ  
ハルユキ君

!?  
ハルユキ君ッ

アム

▷ haruyuki

haruyukiさんが入室しました

20 : 52 : 21 ★ haruyuki :  
・・・センパイ・・・

20 : 54 : 09 ★ haruyuki :  
センパイ・・・怒ってますよね・・・

20 : 55 : 30 ★ haruyuki :  
センパイ、すみませんでした僕が情けないばかりで。

20 : 56 : 22 ★ haruyuki :  
見てます？

20 : 57 : 37 ★ hime :  
ああ・・・見ているよ・・・流石に少し頭にきている・・・

20 : 58 : 29 ★ haruyuki :  
ゴメンナサイ、ゴメンナサイ、ゴメンナサイ

20 : 57 : 37 ★ hime :  
まさか君の家に1人残されて出て行ってしまおうとは考えも  
しなかったからな・・・



★ hime  
一人残って後片付けしてる  
時には本気で泣けて  
きたぞ・・・

★ haruyuki  
・・・リアル世界でも  
センパイになら殺されても  
文句言いません・・・

★ hime  
・・・うむ・・・まあ文句も  
言えたし溜飲も多少落  
ちてきたかな・・・

★ hime  
次は無いがっっ！！！！

★ haruyuki  
はっはい！！！！！！

★ haruyuki  
・・・そこで提案なんですが・・・

★ hime  
ん？

★ haruyuki  
練習しませんか？ブレイン・バーストで・・・

★ hime

意味が分からないのだが・・・??

★ haruyuki

ですから仮想空間にアバター  
持ち寄ってって事なんですけど・・・

★ hime

君はバカな子か？馬鹿な子なのか？？  
感覚も無い仮想空間でどうする？  
アバターは自分に似せてモデリング  
出来たとしてもそれでは映像を  
見ているだけと変わらないのだぞ！

★ haruyuki

・・・大丈夫です！  
無制限中立フィールドがあるじゃ  
ないですか！



★ haruyuki

アソコなら感覚もクリアです！

★ hime

・・・君は変態か？仮に出来たとしても  
周りに誰がいるか分からない所でしかも  
自分に似せたアバターだとしたらリアル  
割れの危険もある・・・そもそも  
そんなところで出来るかッッ！！

★ haruyuki

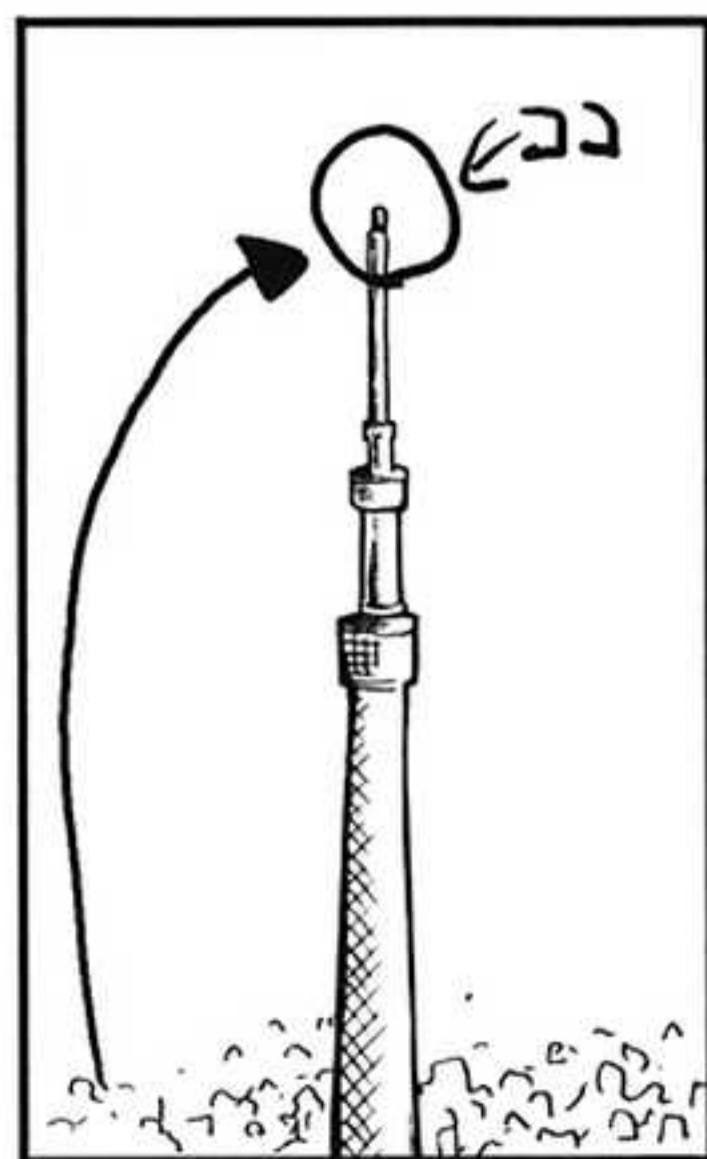
僕の飛行アビリティを使えば大丈夫です！  
無制限フィールドでブラックロータスを連れ  
スカイツリーのてっぺんまで昇ります。  
あそこなら絶対誰の目にも触れないし  
邪魔も入りません！ヘリコプター止まれる  
くらいの広さもありますし。

★ haruyuki

そこで一度タイマーかなんかで強制終了させ  
ゲームから落ちアバター代えて再起動・・・  
3～5秒でタイマーで落ちられるようにしておけば  
無制限フィールドで1時間くらい自由になります！

★ hime

・・・ん・・・出来る？・・・のか？？  
しかしだなあ・・・





★ haruyuki

センパイと一緒に頑張ろうって言って  
くれたじゃないですか！

★ hime

確かに・・・言ったけど・・・

★ haruyuki

僕センパイと頑張りたいですツツ

★ hime

・・・解った・・・だが成功するか  
どうかは解らないぞ・・・  
私も長い間ブレインバーストを  
してきたがそんな話は聞いた  
こと無い・・・

★ hime

・・・任せる・・・

★ haruyuki

ハイっっ！！！！

▷ hime

himeさんが退室しました



センパイ♡

B.Pで買った  
のだろうか・・・？

しかもこんな  
モノまで・・・





お腹イタイっつ

いくらなんでも  
やりすぎだぞ  
ハルユキ君

もしかしたら  
自分のアバターに  
細工してくるかもと  
思ったが...



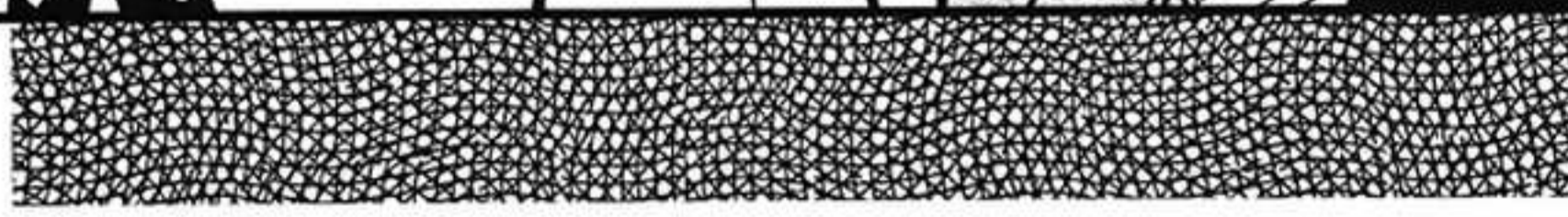
良かった成功  
したんですね

おめでとう



・・・さ

流石にちよつと  
傷付きます・・・  
笑いすぎ・・・



センパイ・・・



ハルユキ君のおかげで  
緊張もほぐれた事だし

・・・



センパイ  
なりもつと色々  
試しちゃいましょっつ

すごい・・・  
触られてる感じが  
ちやんとする  
・・・

無限ワールドで感じる  
感覚に痛み以外が  
あるなんて・・・  
すごい発見だ

はあ!!

はあ!!

あ!!

こんな・・・

ヴァーチャルなのに

この感覚



あ

ココの  
モデリングは  
どうやって  
作ったん  
ですか？

センパイ  
質問があります

い...い...  
そんなコトっ！

ん...  
なんだ

ダメですッ！



大事なコトです  
教えて下さい！

自分のを  
定規で測って...

あ...  
あう...

大きさを決めたから...



つまりココの  
形はセンパイのと  
同じなんですわね♡

色も・・・形も♡♡

は・・・恥ずかしい  
こと言っただけ！

センパイ  
僕やバイです♡

もうビンビンで  
今なら出来そうな  
気がしますッ！

いいわ  
ハルユキ君♡

あー

んんん

んんん

あー

んんん



ああ...

入った？



入りましたよ

センパイ

うん

私も・・・ハルユキ君を  
カンジるよ  
お腹の中に熱く君が  
いるのを

すじすじ  
すじすじです

いっぱい満たされて  
幸せな気分だ



・・・  
動いては  
くれないのか

はっ  
はっ



これはバグだな  
ブレインバーストの  
バグだっ！

それも管理人が  
いれば通報モノ  
のツツ！

けしからん！

けしからん？

だって・・はじめから  
こんなにキモチイイなんて  
君にエッチな娘だと  
思われてしまう・・

もっともっと  
して欲しいと  
感じてしまっている  
のだぞっつ！

僕も  
おっぱい  
もっも

おっぱい  
もっも  
おっぱい  
もっも



わんわん

わんわん

わんわん

わんわん

わんわん

わんわん

おっく

おっく









あれ・・・?

・・・? 僕・・・  
ライツたんですけど・・・  
セイシ出てない  
ですね・・・バグかな??

そう・・・だな?

でもこれなら  
何回でも出来そうです  
センパイっつ

あ・・・時間が

うん・・・  
また次回だな・・・



今日はちゃんと  
自分のアバター作って  
入ってきました★

君という奴は……

確かに一目で  
分かる……

サイズがツツ!

だがサイズが違うぞツツ

トロにやと  
思ったわっ……!

そんな小さなこと  
気にしないで

センパイ♡

あ  
まはは  
まはは

ちよ……

ちよつと待て!





じゃあもうとっくに死んでる

何?!





こんなのが覚えて  
しまつては...

普通のSEXが  
出来なくなつちやうツ



平気ですツ 僕が  
なんとかします!!

それにセンパイの  
ココの使用許可証は  
僕だけのモノです!



- 数日後 -

・・もう  
大丈夫だと  
思うんです♡

了解した♡

リベンジ  
いいですか！

センパイ♡

ハルユキ君  
いつになく自信に  
満ちた顔を  
しているな・・

・・しかしリアル  
世界では私は  
はじめてなんだ・・  
優しくしてくれ  
ハルユキ君♡♡

任せてください  
いきます♡

あつ！  
あつ！



サブタイトル「スキトキメトキス」は  
最初ハルユキ君とフタのアバター見たときに  
第一印象で「さすがの猿飛」が浮んだので  
なんとなく。。。  
意味はなしです。

## anther world

発効日 2012.08.12

発行元 P-FOREST

著者 穂積貴志

印刷所 サンライズ様

p\_hozumi@yahoo.co.jp





ス キ ト キ メ ト キ ス

*another world*

**P-Forest**

Takashi Hozumi Presents  
2012 Summer